

あ き やけやま とみなが  
広島県安芸郡焼山村 富永家文書 仮目録

広島県立文書館

平成27年(2015)9月

凡 例

- 1 本目録には、広島県安芸郡焼山村 富永家文書を掲載した。
- 2 目録の各項目は以下のとおり。

請求番号 本文書群の群番号(198821)と、この項目の記号を組み合わせたものが請求記号になる。

【例】 515/1      198821 / 515 / 1

表 題 資料に原表題のあるものはそのまま採り、ないものは適宜付与し〔 〕書きで表記した。内容等で補記すべきものがあれば( )で補った。集合形態をした資料の内訳を示す場合には、頭に“○”を付けた。

年 代 資料に記された作成年月日を探り、推測した場合は( )書きで表記した。

作 成 資料に授受関係のあるものは で結んで表記した。多人数にわたるものは、適宜「他 名」と略記した。

形 態 資料の形態を記した。

数 量 資料の点数を記した。
- 3 文書の排列は請求記号順とした。
- 4 利用の参考のため、本文書群の概要を冒頭に付した。
- 5 本文書群の出所は「富永家」であるが、目録本文においては、資料の表記に関わらず「富永」で統一した。

## 【文書群概要】

# 広島県安芸郡焼山村<sup>あき やけやま</sup> 富永家文書<sup>とみなが</sup>（請求記号 198821）

広島県安芸郡焼山村の富永家に伝来した文書

出 所 富永家

出所地名 広島県安芸郡焼山村 / 安芸郡昭和村 / 呉市焼山町 [ 現在 ]

分 量 565点 (552冊, 2括, 8綴, 3通) / 594データ件数

収蔵までの経緯 昭和60年(1985)7月17日, 原蔵者から広島県立図書館へ寄贈。それ以前より同図書館に収蔵されていたが, 経緯は不明。昭和63年10月, 広島県立文書館の開館に伴い, 広島県立図書館から移管。

年 代 明和3年(1766)~昭和22年(1947) \*和書類を除く

歴史(沿革/履歴等) 詳細は不明。以下の記述は「富永家文書」からの推測を含む。富永家の屋号は「沖屋」または「東富永」で, 焼山村戸長, 広島県会議員(1892年, 1894年, 安芸郡選出), 衆議院議員(1894年第4回総選挙, 自由党, 広島県第1区)に選出された富永正男は親戚筋と思われる。

文書から判明する歴代当主は, 明和頃が忠左衛門, 享和頃が万兵衛, 天保頃から雄介通恭(明治18年(1885)死去), 弘化年間から才一郎通範(明治15年ごろまで)で, 明治3年には焼山村の米銀引請庄屋を務めた。明治15年頃から静雄(大正4年頃まで), 大正4年(1915)以降は養爾である。地主で, 明治19年には質屋営業の免許を受けている。明治17年の「芸備地価持一覽表」で富永通範は11,493円, 50位に入り, 明治44年の「広島県都市多額納税者調査書」でも富永静雄は安芸郡で第4位につけている。また大正8年当時, 富永静雄は広島県地主会の正会員である。

内 容 古文書と和書・書籍類とに大別できる。江戸時代の古文書は, 富永家の香奠帳や見舞帳のほかは, 嘉永4年(1851)「米金貸帳」, 文久3年(1863)・慶応4年(1868)の「下作米取立帳」など数点に過ぎず, 明治以降のものがほとんどである。このうち「小作米取立帳」や, 「諸職人并二日雇控帖」が比較的連続して残り, 質屋その他の商売, 納税, 地所買入関係帳簿なども多い。富永正男が衆議院議員であった明治27年の衆議院関係文書も含まれる。

高宮郡下町屋村浄土真宗寺院隠居が宗祖の旧跡を訪ね, 各国の文人と交流し, 贈られた書画や詩文をまとめた「旧跡ノ絵」が残る。富永家には江戸期から多数の蔵書があり, 慶応3年の「書籍目録」が残されている。四書五経や字典などの漢籍が目立ち, 倉橋版の「孝経外伝」は貴重である。その他, 狂歌・浄瑠璃などの文学, 歴史, 軍記物など幅広い分野の書籍類が残されている。

参考文献 「書画集「旧跡ノ絵」の補修」(『広島県立文書館だより』第23号, 平成16年1月, 広島県立文書館)。

「孝経外伝 全(倉橋版)」(広島県立文書館 収蔵文書の紹介展『広島ゆかりの「古典籍展」~俳諧・狂歌と広島出版~』, 平成25年10月)

検索手段 「広島県立文書館収蔵文書仮目録」

(2015. 2.18 記述 / 西村 晃)

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
1	農村之振興 見返しに「富永蔵書 農業之部第6号 印とペン記入あり	大正 4 . 4 .28発行 大正六年四月二十日	勝屋英造(模範村研究会理事) 編 / 光玉館 (東京) 発行	活版	1 冊
2	刑法俗論	大正.元.11.28発行	花井卓蔵著 / 博文館 (東京) 発行	活版	1 冊
3	第十回帝国議会衆議院請願文書表	(明治29~30)		仮製本	1 冊
4	小学教授要旨 卷三 裏見返しに住所・氏名の墨書あり	(大正15. 3 . 7 出版)	坂本多喜蔵編	板本	1 冊
5	小学教授要旨 卷四	(大正15. 3 . 7 出版)	坂本多喜蔵編	板本	1 冊
6	小学教授要旨 卷五	大正15. 3 . 7 出版	坂本多喜蔵 (岐阜) 編	板本	1 冊
7	中学修身訓 卷一 巻末に「富永蔵書」印,題箋に「富永」印あり	明治40. 1 .21 修正再 版発行	坪内雄蔵著 / 三省堂書店 (東京) 発行	活版	1 冊
8	中学修身訓 卷二 巻末に「Hiroshima middle school student Two year old Tenth class room T.Tominaga」 「二年級十教場 富永淡三」とペン書, 題箋に「富永」印あり	明治40. 1 .21 修正再 版発行	坪内雄蔵著 / 三省堂書店 (東京) 発行	活版	1 冊
9	訂正修身叢語 下 濡れ	明治14.11.16訂正再 版届	埼玉県蔵版 / 福井 光編 / 中 村鼎五跋	板本	1 冊
10	尋常小学修身教範 卷三 題箋欠,表紙裏に「富永養爾」と墨書あり	明治27. 3 .26発行	池永 厚 (大分)・須永和三郎 (東京)編 / 普及舎 (東京) 発行	板本	1 冊
11	高等女学校用修身教科書 卷三 破損あり	明治35. 4 .12発行	文部省 / 文学社 (東京) 発売	板本	1 冊
12	普通楽典大要 見返しに「富淡」印あり	明治44.11. 6 訂正再 版発行	開成館音楽課著 / 開成館 (東京) 発行	活版	1 冊
13	尋常小学読本 卷四 裏表紙に「東富永淡三」と墨書あり	明治32.12.21発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
14	尋常小学国語読本 六 落書あり,見返しに「富永」印あり	明治34. 6 .20修正四 版発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
15	尋常小学国語読本 七 題箋欠,落書あり,裏表紙に「富永淡三」と墨書,見返しに「富永」印あり	明治34. 6 .20修正四 版発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
16	尋常小学国語読本 八 題箋欠,奥付に「富永」印あり	明治34. 6 .20修正四 版発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
17	高等小学国語読本 四 裏表紙に「広島市下柳町富永氏」と墨書,奥付に「富永」印あり	明治34. 9 . 8 修正五 版発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
18	高等小学国語読本 六	明治34. 9 . 8 修正五 版発行	西 沢之助編・発行 / 国光社 (東京) 発行	板本	1 冊
19	中等国語読本 卷一 裏表紙に「明治三十八年四月二十日求之 広島県安芸郡ヤケ山村東富永蔵書」と墨書あり	明治37. 4 .15五十版 発行	落合直文著 / 明治書院(東京) 発行	活版	1 冊
20	中等国語読本 卷二 題箋等に「富永」印,巻末に「明治三十八年四月二十日求之 広島県安芸郡ヤケ山村東富永蔵書」と墨書あり	明治37. 4 .15五十版 発行	落合直文著 / 明治書院(東京) 発行	活版	1 冊
21	再訂中等国語読本 卷三 題箋等に「富永」印,見返しに「富永蔵書」印,巻末に「明治三十九年四月十四日之求」と墨書あり	明治39. 2 .20再訂第 二版発行	落合直文著 / 明治書院(東京) 発行	活版	1 冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
22	再訂中等国語読本 巻四 題箋等に「富永」印,見返しに「富永蔵書」印,巻末に「広島県立廟富永養爾」と墨書あり	明治39.2.20再訂第二版発行	落合直文著 / 明治書院(東京)発行	活版	1冊
23	再訂中等国語読本 巻五 題箋等に「富永」印,巻末に「富永養爾」と墨書あり	明治39.2.20再訂第二版発行	落合直文著 / 明治書院(東京)発行	活版	1冊
24	再訂中等国語読本 巻六 題箋等に「富永」印あり	明治39.2.20再訂第二版発行	落合直文著 / 明治書院(東京)発行	活版	1冊
25	訂正中学修身教科書 巻三 四つ目綴,題箋一部破損,巻末に「広島県安芸郡焼山村七十八番地西田用」とペン・墨書あり	明治38.10.24発行	井上哲次郎著 / 金港堂書籍株式会社(東京)発行	活版	1冊
26	中等国文読本 巻一 四つ目綴,裏表紙に「富永淡三所有」「富永淡三君(似顔絵)」墨書あり	明治38.2.22訂正第四版発行	国学院編集部編 / 吉川弘文館(東京)発行	活版	1冊
27	中等国文読本 巻二 四つ目綴	明治38.2.22訂正第四版発行	国学院編集部編 / 吉川弘文館(東京)発行	活版	1冊
28	女子国語読本 巻六 袋綴じ,裏表紙に「富永あきほ」と墨書あり	明治35.3.26発行	吉田弥平・小島政吉・篠田利英・岡田正美共著 / 金港堂書籍株式会社(東京)発行	板本	1冊
29	女子国文典 巻二 丁間に富永カヨの「入学を勧むる文」挿入	明治35.10.13訂正再版発行	小山左文二・小島政吉著 / 株式会社普及舎(東京)発行	活版	1冊
30	高等科用普通読本 一編上 袋綴,書込み,破損,裏表紙に「安芸郡焼山村富永一雄」「広島高等小学校第一年」と墨書あり	明治21.8.25参版御届	高橋熊太郎編 / 集英堂蔵板	板本	1冊
31	新体日本文法教科書 上巻 四つ目綴,書込み,裏表紙に「富永養爾」と墨書,目次に「富永蔵書」印あり	明治38.4.4訂正四版発行	大槻文彦著・発行 / 東京開成館(東京)・大阪開成館(大阪)発行	活版	1冊
32	最近統合外国地図 全 裏表紙に「富永ミドリ 本科第二学年甲組」と墨書あり	明治44.12.4改正九版発行	山中万次郎著 / 大日本図書株式会社(東京)発行	活版	1冊
33	明治三十七年訂正中等神地理教科書 表紙に「T.Tominaga」と鉛筆書あり	明治38.1.31訂正十一版発行	地理教授研究会編 / 吉川弘文館(東京)発行	活版	1冊
34	最近地文学 全 奥付に「永井義彦」と墨書あり,書込あり	明治41.1.31修正再版発行	亀井忠一著・発行・三省堂書店(東京)発行	活版	1冊
35	外国新地理 下巻 書込み多数,巻末に「忠海中学校富永養爾」と墨書あり	明治39.3.10訂正発行	六盟館編集所著 / 六盟館(東京)発行	活版	1冊
36	女子地理教科書 外国篇 裏表紙に「本三丙富永ミドリ」と墨書あり,破損	大正元.11.12三版発行	依田 豊著 / 株式会社啓成社(東京)発行	活版	1冊
37	中学一年級用国史 「公用」とみなが印あり,巻末に「明治三十八年四月二十日求之 広島県安芸郡焼山村東富永蔵書」と墨書あり	明治37.3.28訂正五版発行	萩野由之編 / 合資会社富山房(東京)発行	活版	1冊
38	修訂中等国史略 巻下 「富永」「富永蔵書」印あり,破損	明治39.2.21訂正五版発行	重田定一著 / 学海指針社(東京)発行	活版	1冊
39	刪修中等国史 全 見返しに「第五年級第一教場富永淡三」と墨書あり	明治44.2.27訂正七版発行	重田定一著 / 春秋堂書店(東京)発行	活版	1冊
40	小学理科 三 袋綴じ	明治33.12.2修正再版発行	株式会社国光社(東京)編・発行	活版	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
41	小学理科 四 題箋欠	明治32.2.1 訂正再 版発行	国光社(東京)編・発行	板本	1冊
42	修訂 最新動物学教科書 書込み,巻末に「広島県立広島中 学校三年級九教場富永淡三」と墨 書あり	明治42.2.26修訂五 版発行	丘 浅次郎著/合資会社六盟 館(東京)発行	活版	1冊
43	行政法各論 奥付なし		美濃部達吉講述/早稲田大学 出版蔵版	活版	1冊
44	中等法制経済教科書 全 裏見返しに「安芸郡焼山村富永氏」 と墨書あり	明治43.3.30再訂三 版発行	岡田朝太郎修訂/土屋彦太 郎・相川茂郷著/明治書院(東 京)発行	活版	1冊
45	新版訂正論語 道春点 卷一・卷二 (卷之一・二) 見返に「沖屋蔵本」印,巻末に「焼山沖屋」印・「焼山沖屋蔵」と墨書あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
46	新版訂正論語 道春点 卷三(卷之 三~五) 見返に「沖屋蔵本」印,巻末に「焼山沖屋」印・「焼山富永 節次郎」等と墨書あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
47	新版訂正論語 道春点 卷六(卷之 六・七) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印・「焼山村富永」と墨書あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
48	新版訂正論語 道春点 卷八(卷之 八~十) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
49	新版訂正孟子 道春点 卷一・卷二 (卷之一・二) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
50	新版訂正孟子 道春点 卷三(卷之 三~六) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
51	新版訂正孟子 道春点 卷七(卷之 七~十) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印あり,題箋は後世作成のもの			板本	1冊
52	新版訂正孟子 道春点 卷十一(卷 之十一~十四) 見返に「沖屋蔵本」印・巻末に「焼山沖屋」印あり,題箋は後世作成のもの	正徳元.6.	京三条通中島辻勘重郎開版	板本	1冊
53	四書国字弁 大学 全 裏見返しに「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり		宇野東山著/文金堂・文徳堂・ 広文堂同刻	板本	1冊
54	四書国字弁 中庸 全 裏見返しに「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊)
55	四書国字弁 論語 一 裏見返しに「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
56	四書国字弁 論語 二 裏見返しに「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
57	四書国字弁 論語 三 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
58	四書国字弁 論語 四 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
59	四書国字弁 孟子 一 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
60	四書国字弁 孟子 二 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印・「焼沖」,巻末に「焼山沖屋」の墨書あり			板本	1冊
61	四書国字弁 孟子 三 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
62	四書国字弁 孟子 四 見返に「芸備城南焼山沖屋蔵」印あり		書肆京都菱屋孫兵衛外5名	板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
63	評苑改点 文選傍訓大全 凡例・序・ 目録・一 裏見返に「富永」印あり		摂陽書肆崇道堂蔵版	板本	1冊
64	評苑改点 文選傍訓大全 二 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
65	評苑改点 文選傍訓大全 三・四 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
66	評苑改点 文選傍訓大全 五・六 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
67	評苑改点 文選傍訓大全 七・八 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
68	評苑改点 文選傍訓大全 九・十 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
69	評苑改点 文選傍訓大全 十一・十二 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
70	評苑改点 文選傍訓大全 十三 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
71	評苑改点 文選傍訓大全 十四 裏見返に「富永」印あり			板本	1冊
72	評苑改点 文選傍訓大全 十五終 裏見返に「富永」印あり	元禄12.9.	書肆撰州大坂住大田権右衛 門・京三条通中島町辻 勘重 良	板本	1冊
73	近思録 一至二		朱熹・呂祖謙編	板本	1冊
74	近思録 三至五			板本	1冊
75	近思録 六至九			板本	1冊
76	近思録 十至十四 破損		加賀屋善蔵板(大坂) / 勝屋 治右衛門ほか三都書肆9名	板本	1冊
77	皇朝史略 一・二 ルビ朱点多数,「富永一雄」小丸朱印,「富永」朱印,「永東」印,その他細密丸朱印	文政5.8自序	青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
78	皇朝史略 三 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
79	皇朝史略 四 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
80	皇朝史略 五 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
81	皇朝史略 六 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
82	皇朝史略 七 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
83	皇朝史略 八 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
84	皇朝史略 九・十 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
85	皇朝史略 十一 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
86	皇朝史略 十二 「富永一雄」小丸朱印・「富永」朱印あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
87	重刻 続皇朝史略 一(卷之一) 題箋破損,裏見返に住所・氏名・出生日墨書あり	天保2.10自序	青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
88	重刻 続皇朝史略 二(卷之二・三) 題箋破損,裏見返に購入日,所蔵者名墨書あり		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊
89	重刻 続皇朝史略 三(卷之四) 題箋破損		青山延于著 / 青山延光校	板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
90	重刻 続皇朝史略 四(巻之五) 題箋破損,見返に所蔵者名墨書とあり	明治8.5.発兌	青山延于著/青山延光校/金 尾為七外1名開板	板本	1冊
91	重刻 皇朝史略 六(巻之十一・十二) 題箋破損,扉に墨書あり	文政9.9跋/明治8 .5.発兌	青山延于著/青山延光校/金 尾為七外1名開板	板本	1冊
92	皇朝史略 九(巻之九・十)		青山延于著/青山延光校	板本	1冊
93	皇朝史略字類大全 巻之下 題箋欠落,裏表紙に「富永豊」と墨書あり	(明治12年)	土橋荘(魯軒)編	板本	1冊
94	内国史略 元(巻之一・二) 「焼山学校」外2種印,小口に「内 国史略一二」と墨書あり	明治5.正自序/明治 7.再刻	南摩綱紀編/羽峯書屋蔵	板本	1冊
95	内国史略 亨(巻之三・四) 「焼山学校」外2種印,小口に「内国史略三四」と墨書あり			板本	1冊
96	内国史略 利(巻之五・六) 「焼山学校」外2種印,小口に「内国史略五六」と墨書あり			板本	1冊
97	内国史略 貞(巻之七・八) 「焼山学校」外2種印,小口に「内国史略七八」と墨書あり	明治7.9.再刻	羽峯書屋蔵版/稲田佐兵衛 (東京)外8名	板本	1冊
98	多家神社造営協同録 綴紐断裂,水濡れ汚れ	明治8.3.	祠官浅野孫夫 <sup>㊦</sup> ・祠掌渡辺雲 登 <sup>㊦</sup> ・戸長三宅彦雄 <sup>㊦</sup> 外2名・ 副戸長青山次征外1名	板本	1冊
99	新刻改正 小学 後藤点 元(巻之 一・二) 裏表紙に「富永一雄蔵書」と墨書あり	明治17.5.27刻成	寺田栄助(京都)翻刻出版	板本	1冊
100	新刻改正 小学 後藤点 亨(巻之 三・四) 「富永」印,裏表紙に「広島尋常中学校生徒富永一雄蔵書」と墨書あり	明治17.5.27刻成	寺田栄助(京都)翻刻出版	板本	1冊
101	新刻改正 小学 後藤点 利(巻之 五) 「富永」印,見返に「広島尋常中学校生徒富永一雄」,裏表紙に「富永一雄什有」と墨書あり			板本	1冊
102	新刻改正 小学 後藤点 貞(巻之 六) 「富永」印,見返に「明治式拾四年九月購求」,裏表紙に「広島県平民富永一雄」と墨書あり	明治17.5.27刻成	寺田栄助(京都)翻刻出版	板本	1冊
103	鰲頭 古文前集 巻四・五 題箋は後世作成のもの,見返に「学問之道相行ひ広く学へ無法」と墨書,裏見返に「焼山沖屋」印あり			板本	1冊
104	鰲頭 古文前集 巻六・七 題箋は後世作成のもの,裏見返に「焼山沖屋」印あり			板本	1冊
105	鰲頭 古文前集 巻八 題箋は後世作成のもの,裏見返に「焼山沖屋」印あり			板本	1冊
106	鰲頭 古文前集 巻九 題箋は後世作成のもの,裏見返に「焼山沖屋」印あり			板本	1冊
107	鰲頭 古文前集 巻十 題箋は後世作成のもの,裏見返に「焼山沖屋」印あり	元禄10.孟春.	華洛二条書肆武村三郎兵衛・ 武村新兵衛重梓	板本	1冊
108	論語示蒙句解 一(巻一・二) 題箋破損,見返と巻首に印,裏見返に「焼山成春堂蔵本」と墨書あり			板本	1冊
109	論語示蒙句解 二(巻三・四) 見返と巻首に印,見返に「焼山成春堂蔵本」と墨書あり			板本	1冊
110	論語示蒙句解 三(巻五・六) 見返と巻首に印,裏見返に「焼山成春堂蔵本」と墨書「あり			板本	1冊
111	論語示蒙句解 四(巻七・八) 見返と巻首に印,裏見返に「焼山成春堂蔵書」と墨書あり			板本	1冊
112	論語示蒙句解 五(巻九・十) 見返と巻首に印,裏見返に「焼山成春堂蔵書」と墨書あり			板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
113	龍頭評註 四書大全 論語一・二 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語学為」と墨書あり			板本	1 冊
114	龍頭評註 四書大全 論語三・四 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語八里」と墨書あり			板本	1 冊
115	龍頭評註 四書大全 論語五・六 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語公雍」と墨書あり			板本	1 冊
116	龍頭評註 四書大全 論語七・八 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語述泰」と墨書あり			板本	1 冊
117	龍頭評註 四書大全 論語九・十 題箋は後世作成のもの, 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語穿郷」と墨書あり, 元の題箋は一頁目の丁間に挟んだ			板本	1 冊
118	龍頭評註 四書大全 論語十一・十二 題箋は後世作成のもの, 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語先顔」, 見返しに「天保弐年卯二月」と墨書あり			板本	1 冊
119	龍頭評註 四書大全 論語十三・十四 題箋破損 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語子憲」と墨書あり			板本	1 冊
120	龍頭評註 四書大全 論語十五・十六 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語衛季」と墨書あり			板本	1 冊
121	龍頭評註 四書大全 論語十七・十八 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語陽微」と墨書あり			板本	1 冊
122	龍頭評註 四書大全 論語十九・二十 題箋は後世作成のもの, 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「論語張堯」と墨書あり			板本	1 冊
123	龍頭評註 四書大全 孟子五・六 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「孟子勝文」と墨書あり			板本	1 冊
124	龍頭評註 四書大全 孟子七・八 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「孟子離婁」と墨書あり			板本	1 冊
125	龍頭評註 四書大全 大学或問 題箋は後世作成のもの, 裏見返に「烧山沖屋」・「押込」印, 小口に「大学或問」と墨書あり			板本	1 冊
126	増註 頭書字彙 (首巻) 題箋は後世作成のもの, 小口に「字彙首巻」と墨書, 「富永」小丸朱印あり		宜城梅誕生先生重訂字彙・鹿角山房蔵板	板本	1 冊
127	増註 頭書字彙 (卯集) 題箋破損, 題箋に「四」, 小口に「字彙前四」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
128	増註 頭書字彙 寅集 題箋破損, 題箋に「三」, 小口に「字彙後三」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
129	増註 頭書字彙 (子集) 題箋破損, 題箋に「一」, 小口に「字彙 一・二」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
130	増註 頭書字彙 丑集 題箋に「三」, 小口に「字彙之三」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
131	増註 頭書字彙 附巻 寛文12.仲呂(4)序 題箋は後世作成のもの, 小口に「字彙附巻」と墨書あり			板本	1 冊
132	増註 頭書字彙 (亥集) 題箋は後世作成のもの, 小口に「字彙十至十七」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
133	増註 頭書字彙 (巳集) 題箋は後世作成のもの, 小口に「字彙後四」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
134	増註 頭書字彙 辰集 題箋破損, 題箋に「四」, 小口に「字彙中四」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
135	増註 頭書字彙 午集 題箋破損, 小口に「字彙之五」と墨書あり			板本	1 冊
136	増註 頭書字彙 未集 題箋破損, 題箋に「六」, 小口に「字彙之六」と墨書, 「富永」印あり			板本	1 冊
137	増註頭書字彙 申集 小口に「字彙後六」と墨書あり			板本	1 冊



番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
138	増註 頭書字彙 (酉集) 題箋は後世作成のもの、小口に「字彙之七」と墨書			板本	1冊
139	増註 頭書字彙 (戌集) 題箋は後世作成のもの、題箋に「八・九」、小口に「字彙八・九」と墨書、「富永」印あり			板本	1冊
140	増註 頭書字彙 末巻 題箋は後世作成のもの、小口に「字彙末巻」と墨書、「富永」印あり			板本	1冊
141	増続大広益会玉編大全 (巻四上～ 巻六上) 袖珍版、題箋欠		同盟書房	板本	1冊
142	将棋明玉 下 袖珍版、題箋欠	文化11.9 刊	大橋宗桂選/書林大阪河内屋 喜兵衛外2名	板本	1冊
143	詩語碎錦 上 袖珍版、題箋欠、巻頭に「芸州瀨 門沙門釣妙」印、巻末に「アキ隠 渡釈僧潭藏本」、小口に「碎錦上」 と墨書あり	明和4.3 自序/文 化5 新刻	永田東皋輯/薩雄甫再校/書 林錦山堂・高鱗堂・文錦堂	板本	1冊
144	四書集註 孟子(巻之七～十四) 袖珍版、題箋欠、小口に「孟子 下」、見返に前所蔵者の 墨書あり	明治12.11 刻成	松岡彦二(愛媛)校正・訓点 /風月庄左衛門(京都)出版	板本	1冊
145	改版をたまき (下) 袖珍版、題箋欠、小口に「下」、見 返に「焼山村沖屋蔵本」、巻末に 「文久式年戌春今月吉辰焼山沖屋 蔵」と墨書、表紙見返に「焼山沖 屋」印あり	享保17.11 改正新板 彫刻	溝口竹亭/石寿庵暮四(京都) 跋/新井弥兵衛(京都)	板本	1冊
146	小学読本解語 袖珍版、題箋欠、見返に「富永格三郎」と墨書あり	明治9.8 刻成	並河尚鑑編/五車堂(滋賀) 梓	板本	1冊
147	歌枕秋のねさめ (上) 袖珍版、題箋欠、見返と裏見返に「沖屋蔵本」印・「富永」印、背部分と小口に「焼沖」と墨書あり			板本	1冊
148	孝経外伝 全 見返に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印 あり	明暦2.8.1 序/嘉 永頃	山崎闇齋/芸州倉橋敬長館板	板本	1冊
149	絵本簞草子 巻之三 題箋欠、「書林木原屋」等の印、見返に「焼山村沖屋蔵書」の貼紙あり		玉泉堂肝丸編	板本	1冊
150	絵本簞草子 巻之四 題箋欠、「書林木原屋」等の印、巻末に「芸州宮島はまの町木原屋」と墨書あり		玉泉堂肝丸編	板本	1冊
151	坂東奇聞濡衣双紙 一之巻 題箋欠、「博文堂」印、表紙に「壺」、見返に「ヤケヤマ沖 屋」と墨書あり	文化3.春 序	芍薬亭長根著/東都書林慶賀 堂梓	板本	1冊
152	坂東奇聞濡衣双紙 二之巻 題箋欠、「博文堂」印あり、表紙に「式」、見返に「焼山沖屋蔵」と墨書あり		芍薬亭長根著	板本	1冊
153	坂東奇聞濡衣双紙 五之巻 題箋欠、表紙に「五」、見返に「五番目沖屋蔵本」と墨書あ り	文化3.正 発兌	芍薬亭長根著/書肆上総屋忠 助外1名蔵版	板本	1冊
154	廿四孝 十種香の段 璧仇討 箱根 瀧の段・楠昔嘶三の詰 端午の節句 勝声堂断五行双床女) 裏表紙に「山好」と墨書あり		大坂紙屋与右衛門板	板本	1冊
155	〔婦人向の往来物〕 破損大、前後欠			板本	1冊
156	再板 由良湊千軒長者 中の巻 山 (明治) 乃段 勝声堂断五行双床女 裏表紙に「富永辰太郎処有」と墨書あり		大阪加島屋清助蔵版/竹中清 助発行	板本	1冊
157	御所桜 豊竹駒太夫章 筐身片袖之段 勝声堂断五行双床女 裏表紙に「竹本可笑」と墨書あり	明治18.10.1 御届	大阪加島清助蔵版/竹中清助 発行	板本	1冊
158	正文大綱 孟子俚諺鈔 巻之三 見返に「沖屋蔵本」印、小口に「ヤケヤマ ラキヤ」と墨書あり			板本	1冊

番号	表題	年代	作成	形態	数量
159	正文大綱 孟子俚諺鈔 卷之四 見返に「沖屋蔵本」印,裏見返に「富永」印,小口に「ヤケヤマ ラキヤ」と墨書あり			板本	1冊
160	正文大綱 孟子俚諺鈔 卷之五 見返に「沖屋蔵本」印,裏見返に「富永」印,小口に「ヤケヤマ ラキヤ」と墨書あり	元禄12.閏9.	下文堂福沢次右衛門外5名	板本	1冊
161	新居帖 一	弘化2.2 序	頼山陽遺墨 / 桃華菴蔵	板本	1冊
162	新居帖 二			板本	1冊
163	艷容女舞衣 下之巻 酒屋のだん 勝声堂断五行双床女	明治44.10.21 発行	大阪加島屋竹中清助発行	板本	1冊
164	再板 薫樹累物語 八ツ目 垣生村 之段 勝声堂断五行双床女 裏表紙に所蔵者名,裏見返に「明治十三年庚辰二月」と墨書あり		大阪加島屋清助板	板本	1冊
165	伽羅先代萩 御殿 政岡忠義段 裏見返に「焼山村富永都雀所有」とあり			板本	1冊
166	袖萩祭文段 奥州安達原三段目 新 形稽古本楷書八行	明治41.10.1 発行	榎本書店(大阪)発行	活版	1冊
167	太功記十日目切 尼崎之段 新形稽 古本改書八行 表紙破損	明治41.10.1 発行	榎本書店(大阪)発行	活版	1冊
168	増補 関取千両幟 再板 猪名川内段 切相撲場 勝声堂断五行双床女 見返に所蔵者の墨書あり		大阪加島屋清助板	板本	1冊
169	妹背山掛合 婦女庭訓 三段目 勝 声堂断五行双床女 扉裏に所蔵者印あり		大坂天満屋玉水源次郎新板	板本	1冊
170	標題徐状元補注蒙求 上 墨書の題箋には「箋注蒙求 上」,裏見返に「沖屋蔵本」印あり		李瀚著 / 徐子光補註	板本	1冊
171	標題徐状元補注蒙求 中 墨書の題箋には「箋注蒙求 中」,巻末に「沖屋蔵本」印あり			板本	1冊
172	標題徐状元補注蒙求 下 墨書の題箋には「箋注蒙求 下巻」,裏見返に「沖屋蔵本」 印,「富永志津男」と墨書あり	天和2.3	潭龍・角屋清左衛門・北村書 堂	板本	1冊
173	新刻改正 孟子 後藤点 一(巻之 一・二) 破損大,題箋欠,見返に「富永静雄」と墨書,裏見返に「焼山村富永静雄」印あり			板本	1冊
174	新刻改正 孟子 後藤点 二(巻之 三~六) 見返に「富永静雄」と墨書あり			板本	1冊
175	新刻改正 孟子 後藤点 三(巻之 七~十) 題箋は後世作成のもの			板本	1冊
176	新刻改正 孟子 後藤点 四(巻之 十一~十四) 見返に「富永静雄」と墨書あり	明治14.8 刻成	原版佐土原学習館 / 京都書林	板本	1冊
177	〔大阪朝日新聞スクラップブック (大正6) 第二巻〕 大阪朝日新聞記事のスクラップ帳,扉部分に「富永蔵春」印あり,破損大			スクラ ップ帳	1冊
178	〔大阪朝日新聞スクラップブック (大正6) 第三巻〕 大阪朝日新聞記事のスクラップ帳,扉部分に「富永蔵春」印あり,破損大			スクラ ップ帳	1冊
179	改正音訓 易経 再刻後藤点 乾 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり	文化9.9 序	後藤芝山訓点 / 佐藤 坦撰・序	板本	1冊
180	改正音訓 易経 再刻後藤点 坤 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
181	改正音訓 詩経 再刻後藤点 上 巻末に「焼山沖屋」印,裏見返に「日本芸州安芸郡焼山村沖屋才一郎本」と墨書,「広島県安芸郡焼山 村富永静雄」と朱書あり			板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
182	改正音訓 詩経 再刻後藤点 下 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印,裏見返に「天保十三年寅極月下旬求之 焼山村沖屋才一郎」と墨書あり			板本	1冊
183	改正音訓 書経 再刻後藤点 天 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
184	改正音訓 書経 再刻後藤点 地 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印,裏見返に「慶応元年乙丑十一月廿日ヨリ慶応二丙寅正月十五日上ケ 是ヨリ易经一初 沖屋 太郎」の貼紙,「沖本」と墨書あり			板本	1冊
185	改正音訓 春秋 再刻後藤点 完 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
186	狂歌 まさな草 写本,見返に「文政九年丙戌睦月 写之 おきや如水」とあり	文化3.9.1 序/文 政9.睦 写	桃李園栗間戸編/おきや如水 写	豎冊	1冊
187	文章往来 写本,見返に「増田屋」印,扉に「増田屋愛蔵本」,扉裏に「沖屋蔵本 焼山邑第三大区五小区節次郎」,裏見返に「富永節次郎」と墨書あり	天保3.4 写		豎冊	1冊
188	大広益拾遺節用集 前後欠,裏打ちなど補修,「焼山沖屋」・「沖屋」印,見返に「富永姓」,裏見返に「ヤケヤマ沖屋」と墨書あり			板本	1冊
189	孟子集註 一(和板四書 山崎嘉点 序説・巻一~二) 題箋欠,小口に「孟子 一」と墨書あり			板本	1冊
190	孟子集註 二(和板四書 山崎嘉点 巻三~六) 題箋欠,小口に「孟子 二」と墨書あり			板本	1冊
191	孟子集註 三(和板四書 山崎嘉点 巻七~十) 小口に「孟子 三」と墨書あり			板本	1冊
192	改正音訓 礼記 再刻後藤点 元 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」・裏見返に「沖屋」印,小口に「礼記一」と墨書あり			板本	1冊
193	改正音訓 礼記 再刻後藤点 亨 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」・裏見返に「沖屋」印,小口に「礼記二」と墨書あり			板本	1冊
194	改正音訓 礼記 再刻後藤点 利 巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」・裏見返に「沖屋」印,小口に「礼記三」と墨書あり			板本	1冊
195	改正音訓 礼記 再刻後藤点 貞 奥附に「芸陽城南焼山沖屋蔵」・裏見返に「沖屋」印,小口に「礼記四」と墨書あり	文化10.正.再刻	平安書肆北村四郎兵衛	板本	1冊
196	絵本太閤記 一 写本			豎冊	1冊
197	絵本太閤記 二 写本			豎冊	1冊
198	絵本太閤記 三 写本			豎冊	1冊
199	絵本太閤記 四 写本			豎冊	1冊
200	絵本太閤記 五 写本			豎冊	1冊
201	絵本太閤記 六 写本			豎冊	1冊
202	絵本太閤記 十 写本			豎冊	1冊
203	絵本太閤記 十二 写本			豎冊	1冊
204	御成敗式目 貞永元年八月十日 写本,裏見返に「安芸郡焼山村沖屋」と墨書,「沖屋蔵本」印あり	文化5.6.吉 写		豎冊	1冊

番号	表題	年代	作成	形態	数量
205	唐詩選七言絶句和解 写本, 卷末に「芸陽城南焼山沖屋」印, 「沖屋十四歳童才一郎書之」と墨書あり	天保14.霜.13 写	焼山邑沖屋大市郎写	豎冊	1冊
206	長恨歌伝 写本		(唐)陳鴻著	豎冊	1冊
207	(秘書)花洛鑑 完 写本, 水濡れ破損, 卷末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印, 裏見返に「芸州安芸郡焼山村沖屋行年十六歳才[一郎力]」と墨書あり	弘化2.10.7 写		豎冊	1冊
208	松田女敵討実録 写本			豎冊	1冊
209	和漢名数 題箋欠, 見返に「四海昇平 万寿杯」, 遊紙に「富永姓沖屋蔵本」, 裏見返に「沖屋蔵本」と墨書あり	明和2.猛春吉辰再刻	貝原益軒著 / 平和書肆版行	板本	1冊
210	邵康節先生心易梅花数 題箋欠, 見返に「沖屋蔵本」印あり	正保4.林鐘(6).上旬	邵康節著	板本	1冊
211	訳文筌蹄 初編 卷二 小口に「二」と墨書, 卷末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり		荻生徂徠講 / 僧聖黙・吉田有鄰録	板本	1冊
212	訳文筌蹄 初編 卷三 題箋は後世作成のもの, 小口に「三」と墨書あり, 卷末部分破損			板本	1冊
213	訳文筌蹄 初編 卷五 小口に「五」と墨書, 卷末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり			板本	1冊
214	訳文筌蹄 初編 卷六 題箋は後世作成のもの, 小口に「六」と墨書, 卷末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印, 「焼山沖屋」印あり	正徳5.正.吉	洛東知恩院門前沢田吉左衛門刊行	板本	1冊
215	国字孝経 裏見返に書き込みあり	文政元.11 叙	亀田鵬斎序	板本	1冊
216	標柱古文孝経 題箋欠, 見返に「沖屋蔵本」印, 「ヲキヤ」と墨書あり	寛政6.11 再板	片山兼山標註 / 書肆嵩山房小林新兵衛梓	板本	1冊
217	日本外史 六(卷之十一) 題箋破損, 小口に「六」と墨書, 「富永」印あり		頼久太郎(山陽)著	板本	1冊
218	日本外史 九(卷之十六・十七) 小口に「九」と墨書, 「富永」印あり			板本	1冊
219	日本外史 十 卷之十八~二十 題箋欠, 小口に「十」と墨書, 「富永」印あり			板本	1冊
220	日本外史 十二 卷之二十二 題箋欠, 小口に「十二」と朱書, 「富永」印あり	明治13.9 出版	頼又太郎(京都)出版 / 発兌書林田中太右衛門(大坂)外3名	板本	1冊
221	校正国史略 卷之一 題箋欠, 小口に「国史略 卷」と墨書, 裏見返に「書肆広島中島本町秋田奎雲堂」印あり	文政10.5 序	巖垣松苗著 / 巖垣杉苗注釋	板本	1冊
222	近世社会学 全	明治44.3.18 三版発行	遠藤隆吉著 / 成美堂書店(東京)発行	活版	1冊
223	進歩と教育	明治44.11.21 発行	成瀬仁蔵著 / 実業之日本社(東京)発行	活版	1冊
224	続農学階梯 下巻 扉に「富永蔵書」印あり	明治37.8.31 発行	稲垣乙丙・西郷政治郎合著 / 博文館(東京)発刊	活版	1冊
225	公債要論 全 扉に「富永蔵書」印あり	大正5.11.5 発行	田中穂積著 / 東京宝文館発行	活版	1冊
226	広島県安芸郡沿革誌	大正13.11.9 発行	広島県安芸郡役所	活版	1冊
227	増訂最新経済論 全 扉に「富永蔵書 経済之部」印あり	明治36.3.1 増訂5版	夏秋亀一著 / 宝文館(東京)発行	活版	1冊
228	農業要鑑 全 扉に「農業之部 第1号 富永蔵書」印「明治四十一年十月廿日」	明治40.10.15 発行	富益良一外4名合著 / 日本実業学会編集・発行	活版	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
229	明治廿五年度歳入歳出総決算・総決算参照・歳入決算明細書・各省決算報告書・国債計算書・特別会計々算書	明治25年度		活版	1冊
230	明治廿五年度各特別会計歳入歳出決算・各特別会計決算参照・各特別会計決算計算書	明治25年度		活版	1冊
231	明治廿五年度歳入歳出決算検査報告	明治27.12.25	会計検査院	活版	1冊
232	総決算参照 明治廿六年度歳入決算明細書・明治廿六年度各省決算報告書・明治廿六年度国債計算書・明治廿六年度特別会計計算書	明治26年度		活版	1冊
233	明治廿七年度各特別会計歳入歳出予算追加	明治27年度		活版	1冊
234	明治廿七年度甲・乙歳入歳出総予算追加	明治27年度		活版	1冊
235	明治廿八年度歳入歳出総予算	明治28年度		活版	1冊
236	明治廿八年度各特別会計歳入歳出予算	明治28年度		活版	1冊
237	総予算参照 明治廿九年度歳入予算明細書・明治廿九年度各省予定経費要求書・明治廿九年度歳入歳出款項金額前年度比較表	明治29年度		活版	1冊
238	明治廿九年度歳入歳出総予算	明治29年度		活版	1冊
239	明治廿九年度歳入歳出総予算追加(別号)	明治29年度		活版	1冊
240	各特別会計予算参照 明治廿九年度特別会計予定計算書・各作業受払勘定表・各作業固定資本価格増減表・中央備荒儲蓄金現在高明細表・官立学校及図書館資金明目錄・明治廿九年度各特別会計歳入歳出款項金額前年度比較表	明治29年度		活版	1冊
241	〔第十回帝国議会衆議院予算委員会速記録〕(一月～三月) 背表紙破損・補修,水濡れあり	(明治30)		活版	1冊
242	〔第十回帝国議会貴族院予算委員会速記録第一号〕(一月～三月)	(明治30)		活版	1冊
243	〔第十回衆議院特別委員会速記録〕(一月～三月)	(明治30)		縦冊	1冊
244	〔官報〕(第四千四十九号～第四千七十一号・号外)	(明治30.1.)		縦冊	1冊
245	〔官報〕(第四千七十四号～第四千九十四号・号外)	(明治30.2.)		縦冊	1冊
246	〔官報〕(第四千九十五号～第四千百七号・号外)	(明治30.3.)		縦冊	1冊
247	和礼儀統要約集 下(巻之六) 写本,見返に「おきや蔵本」・裏見返に「焼山沖屋雄助写之」と墨書,巻末に「芸陽城南焼山沖屋蔵」印あり	文政7.2	松王友徳斎長片(宝永2.正.既望)/小笠原帯刀長現外2名(延享2.6.吉)/おきや政蔵(文政7.2写)	縦冊	1冊
248	插花秘伝 四季之薫 未生流 全 嘉永5年出版板本(未生流家元浪華未生斎蔵板)の復刻	大正6.10.10五版	前田文進堂(大阪)発兌	板本	1冊
249	插花伝書 四季之栞 未生流 全 板本の復刻	大正6.10.10五版	前田文進堂(大阪)発兌	板本	1冊
250	起信論疏筆削記 一 書込多数,題箋破損,小口に「起信論疎筆削記 一」,表紙に「共六」と墨書あり	寛永17.応鐘(11).吉旦 雕開	子 (王+睿)録/二条通玉屋町村上平楽寺	板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
251	起信論疎筆削記 三 小口に「起信論疎筆削記 三」と墨書,表紙に「ル共六」と墨書した貼紙あり			板本	1冊
252	起信論疎筆削記 四 小口に「起信論疎筆削記 四」と墨書,表紙に「ル共六」と墨書した貼紙あり			板本	1冊
253	起信論疎筆削記 五 小口に「起信論疎筆削記 五」と墨書,表紙に「ル共六」と墨書した貼紙あり			板本	1冊
254	起信論疎筆削記 六 小口に「起信論疎筆削記 六」と墨書,表紙に「ル共六」と墨書した貼紙あり			板本	1冊
255	七十五法名目略解 単 奥付に「広島取次 内町橋本町末田糸見世売捌所」印あり	明治14.8 出版	宮地義天(石川)編/細川千巖(京都)校閲・出版/大谷派本山教育課蔵	板本	1冊
256	十住毘沙論易行品 写本			豎冊	1冊
257	二十四輩順拝函会 卷之巻 題箋欠,表紙に「親鸞聖人旧跡」と墨書,裏打ちあり	享和3.3 跋	了貞著	板本	1冊
258	無量寿経鈔 卷第一 題箋欠,見返に「右此本七巻合三巻有合本」と墨書あり		了慧述	板本	1冊
259	仏説観無量寿仏経疏妙宗鈔 序 虫損のため破損		知礼述	板本	1冊
260	選択本願念仏集 板本,260~261は紙紐で一括,表紙に「選択本 始め」と墨書あり			豎冊	1冊
261	選択本願念仏集 末 板本,表紙に「選択 末」と墨書あり	元禄7.仲冬上浣	河南四郎右衛門板	豎冊	1冊
262	観経玄義分 観経序分義 観経定善義 観経散善義 板本,表紙に「亥」と朱書あり,本文に書込あり			豎冊	1冊
263	七祖御釈安楽集 上 板本,263~264は紙紐で一括		釈道綽撰	豎冊	1冊
264	安楽集 下 板本,表紙に「共二」と墨書・「乙丑」と朱書あり	明暦乙未(元).暮夏 日	釈道綽撰	豎冊	1冊
265	修身女訓 三 刊	明治26.9.4 発行	著作者福岡県末松謙澄・発売所東京市神田区八尾書店	豎冊	1冊
266	天台伝仏心卯記幽溪註評 写本		光謙録	豎冊	1冊
267	四教集解随聞 写本,見返と裏見返に印あり,裏見返に「賢淳」と墨書あり			豎冊	1冊
268	般若波羅密多心経要解 写本			豎冊	1冊
269	仏説阿弥陀経 板本			豎冊	1冊
270	御絵伝探深記 第三巻 写本			豎冊	1冊
271	千字文 板本,271~272は紙紐で一括,表紙に「疏裏見返に「慈福下 拙堂所持」と墨書・印あり			豎冊	1冊
272	行書千字文 板本		凌湖先生書・尾張慶雲堂蔵梓	豎冊	1冊
273	女大学 水濡れのため破損,表紙欠落		貝原益軒著	板本	1冊
274	冠導成唯識論 卷一	明治21.3.	(佐伯)旭雅外2名著/法蔵館	板本	1冊
275	御文章来意鈔 五貼目 六 見返に「佐伯郡上河内村光乗寺新意」と墨書あり	宝暦9.2.発行	恵忍著/柏原屋佐兵衛板	板本	1冊
276	新撰 尋常日本読本 五 見返に「富永アキツ」と墨書あり	明治26.9.7 改正再版発行	金港堂書籍株式会社(東京)発行	板本	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
277	往生論註 上 書込多数, 題箋欠		曇鸞註解	板本	1 冊
278	往生論註 巻下 書込多数, 裏見返に「宝曆三西初夏求焉」と墨書あり			板本	1 冊
279	往生要集 上之末 巻末に「アキ大屋浦安定寺蔵」印あり		源信撰	板本	1 冊
280	往生要集 中之本		源信撰	板本	1 冊
281	往生要集 中之末 巻末に「アキ大屋浦安定寺蔵」印あり		源信撰	板本	1 冊
282	往生要集 下之本 巻末に「アキ大屋浦安定寺蔵」印あり		源信撰	板本	1 冊
283	往生要集 下之末 巻末に「アキ大屋浦安定寺蔵」印あり		源信撰	板本	1 冊
284	浄土和讃四十八首 即席法談 巻中 巻末に「文久元稔辛酉六月 芸陽佐伯郡西福寺」と墨書あり		粟津義圭述	板本	1 冊
285	古文真宝 乾 朱の書込, 見返・裏見返に「焼山沖屋蔵本」と墨書・印, 小口に「古文真本 乾」と墨書あり			板本	1 冊
286	古文真宝 坤 朱の書込, 見返・裏見返に「焼山沖屋蔵本」と墨書・印, 小口に「古文真本 坤」と墨書あり	延宝 3. 2. 吉	吉田四郎右衛門板行	板本	1 冊
287	旧跡ノ絵 高宮郡下町屋村横山西光寺隠居淡亭浮林が宗祖の旧跡や名勝を訪ねて各国の書画文人と交流し贈られた書画や詩文全71葉を冊子にまとめたもの	文政 7. 序	飯田篤老(序)	豎冊	1 冊
288	永代万曆雑書大全 全 刊, 袋綴	明治45. 4. 20発行	編輯者京都市下京区池崎信一	小豎冊	1 冊
289	梵唄品録 写本	万延元. 4. 上旬	広陵中務光禅精舎盟応蔵	小豎冊	1 冊
290	真宗在家勤行集 全 刊, 袋綴	大正 7. 6. 三十版発行	大売捌所京都市富小路通中村風祥堂	豎冊	1 冊
291	江行無題			折本	1 冊
292	〔社寺上地林保管法案外衆議院議案〕 刊	(明治29.12.26 ~ 明治30. 3. 23)		豎冊	1 冊
293	〔古社寺保存法案外衆議院議案〕 刊	(明治30. 3. 9 ~ 3.22)		豎冊	1 冊
294	〔明治三十年度歳入歳出総予算外議決報告〕 刊	(明治30. 2. 1 ~ 3.17)		豎冊	1 冊
295	修訂中等国史略 刊, 裏見返に「県立中学校第一学年富永淡三 <sup>⑩</sup> 」と墨書あり	明治39. 2. 21	著作者重田定一・発行所学海指針社	豎冊	1 冊
296	明治卅年度歳入歳出総予算 並追加自彙号至五号卅年各特別会計歳出予算及追加自彙号至七号 刊	明治30年度		豎冊	1 冊
297	各特別会計予算参照 明治三十年 度各特別会計予定計算書・各作業受 払勘定表・各作業固定資本価格増減 表・特別会計各資金現在高明細表・ 明治三十年度各特別会計歳入歳出款 預金額前年度比較表 刊	明治30年度		豎冊	1 冊
298	〔明治二十七年度歳入決算明細書・ 内務省所管経費決算報告書・大蔵省 所管経費決算報告書外各省所管経費 決算報告書・特別会計計算書〕 刊	(明治27)		豎冊	1 冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
299	旧本大学 議 全冊 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり	安政 6. 3.	安芸吉村秋陽先生著・浪華書 房岡田群玉堂・田中宗栄堂梓・ 癸兌書林芸州広島井筒屋勝二 郎外7名	豎冊	1 冊
300	増続大広益会玉篇大全 首巻総目 板本，300～311は紙紐で一括，扉に「西村辨殿寄贈」印あり	天保 5. 再刻校正監本	毛利貞斎先生著	豎冊	1 冊
301	増続大広益会玉篇大全 一二画 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
302	増続大広益会玉篇大全 三画上 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
303	増続大広益会玉篇大全 三画下 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
304	増続大広益会玉篇大全 四画上 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
305	増続大広益会玉篇大全 四画下 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
306	増続大広益会玉篇大全 五画 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
307	増続大広益会玉篇大全 六画上 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
308	増続大広益会玉篇大全 六画下 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
309	増続大広益会玉篇大全 七画 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
310	増続大広益会玉篇大全 八九画 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
311	増続大広益会玉篇大全 自十画至十 七画 板本，扉に「西村辨殿寄贈」印あり			豎冊	1 冊
312	土地台帳 312～326は①とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治25. 7.	富永静雄	豎冊	1 冊
313	土地台帳 罫紙使用	大正10. 9. 吉日	富永	豎冊	1 冊
314	地所買入帳 丁間に挟み込み文書あり	明治20.	富永静雄	横半	1 冊
315	明治十七年〆地所買入簿 罫紙使用，裏表紙に「田畠買入簿 地所購入帳 富永静雄 他見不許 沖屋」と墨書あり	明治17. (～明治24)	焼山村東富永氏	豎冊	1 冊
316	土地買入帖 見返部分の丁間に挟み込み文書あり	明治44.	富永静雄	横半	1 冊
317	地租并地方税等上納帳	明治15. 4.	焼山村富永静雄	横半	1 冊
318	諸税扣帳 丁間に挟み込み文書あり，綴紐に括付文書あり	明治18.11.	東富永氏	横長	1 冊
319	諸税扣帳	明治19年度	富永静雄	横長	1 冊
320	諸税金納付帳	明治38.	富永静雄	横半	1 冊
321	納税及小作家賃帳 丁間に領収証書等の挟み込み文書あり	明治43.	富永	横半	1 冊
322	{ 焼山村戸長以下給料支給・戸長役 (明治14～明治17) 場日計簿外綴 } 破損，表題不明，横長帳を合綴			綴	1 綴
323	諸税金納付帳 「長栄堂製」罫紙使用，墨書・ペン書あり	大正 8. 1.	焼山村富永	横半	1 冊



番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
324	郡割規則之部 公用紙使用	巳(明治2).12.	安芸郡御役所 <sup>㊤</sup> 割庄屋頭取 久枝与三兵衛・割庄屋甚内・ 同清右衛門・同沢原繁太郎・ 同同格善右衛門	縦冊	1冊
325	明治貳拾參年ヨリ同廿四年七月迄呉 地井手諸雜費採立帖	明治24.8.	計算方富永正男・富永甚七・ 上野平之助	横長	1冊
326	郡免割除害一件 公用紙使用	巳(明治2).正.	安芸郡御役所 <sup>㊤</sup>	縦冊	1冊
327	井手入用覚帳 327~360は <sup>㊤</sup> とマジック書した紙と一緒 に紙紐で一括,綴紐に括付文書あり	明治27.	東富永氏	横半	1冊
328	村割規則之部 公用紙使用	巳(明治2).12.	安芸郡御役所 <sup>㊤</sup> 割庄屋頭取 久枝与三兵衛・割庄屋甚内・ 同清右衛門・同沢原繁太郎・ 同同格善右衛門	縦冊	1冊
329	明治廿一年ヨリ同廿二年迄大井手諸 雜費採立帖	明治23.4.	計算方富永正男・富永甚七・ 植野平之介	横長	1冊
330	駅所吟味入用規則之部 公用紙使用	巳(明治2).12.	安芸郡御役所 <sup>㊤</sup> 割庄屋頭取 久枝与三兵衛・割庄屋甚内・ 同清右衛門・同沢原繁太郎・ 同同格善右衛門	縦冊	1冊
331	自明治三拾九年四月至明治四拾年三 月呉地井手諸雜費取立帳 綴紐に括付文書あり	明治40.4.	計算方富永正男・富永甚七・ 植野平之助	横長	1冊
332	差止ヶ条之部 公用紙使用	(明治2).12.20	安芸郡御役所 <sup>㊤</sup> 割庄屋頭取 久枝与三兵衛・割庄屋甚内・ 同清右衛門・同沢原繁太郎・ 同同格善右衛門	縦冊	1冊
333	自明治三十八年四月至同三十九年三 月東大井手諸雜費取立帳 綴紐に括付文書あり	明治39.2.26	計算方富永正男・富永甚七・ 植野平之助	横長	1冊
334	六月・九月御勘定銀不足人別取立帳 焼山村本郷分	明治3.6.		横長	1冊
335	当九月御勘定前割銀取立帖 焼山村 本郷分 綴紐に括付文書あり	明治3.9.14取立		横長	1冊
336	六月御勘定・九月御勘定職人御運上 差引覚帳 焼山村	明治3.6.	米銀引請庄屋才一郎	横長	1冊
337	当六月御勘定米銀割賦取立帖 焼山 村本郷分 綴紐に括付文書あり	明治3.6.21		横長	1冊
338	明治四十四年四月ヨリ同四十五年三 月マデ東側大井手諸雜費取立帳 338と339は重ねて2つ折りにしてあった	大正2.4.26		横長	1冊
339	明治四十五年四月ヨリ大正貳年三月 マデ東側大井手諸雜費取立帳	大正2.4.24		横長	1冊
340	大正貳年四月費用式ヶ年分合計帳	大正2.4.	東側大井手計算人	横長	1冊
341	自大正二年四月至同三年三月東側大 井手諸雜費取立帳 341~352は重ねて2つ折りにしてあった,綴紐に括付文書あり	大正3.3.24計算		横長	1冊
342	自大正三年四月至同四年三月東側大 井手諸雜費取立帳	大正4.4.28	計算人富永静雄代理富永辰式 郎・同甚七代理富永等・植野 繁太郎代理植野平之助・岡吉 松代理岡武一	横長	1冊
343	自大正四年四月至同五年三月東側大 井手諸雜費取立[ ](帳)	大正5.4.		横長	1冊
344	自大正五年四月至大正六年三月東側 大井手諸雜費取立帳	大正6.3.9計算		横長	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
345	大正六年四月ヨリ同七年三月マテ東側大井手諸雑費取立帳	大正 7. 3 .15計算	計算人東富永・岡・植野・下山崎	横長	1 冊
346	自大正七年四月至同八年三月東側大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書(受取証2通)あり	大正 8. 2 .10計算		横長	1 冊
347	大正八年四月ヨリ九年三月マテ東側大井手諸雑費取立帳	大正 9. 3 .14計算	富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊
348	大正九年四月ヨリ十年三月マテ大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正10. 3 .25計算	計算人富永養爾・表前大次郎・富永等	横長	1 冊
349	大正十年四月ヨリ十一年三月マテ大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正11. 2 . 8 計算	計算人富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊
350	自大正十一年四月ヨリ至同十二年三月東側大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正12. 3 .18計算	富永養爾・表前大次郎・富永等	横長	1 冊
351	自大正十二年四月至同十三年三月東側大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正13. 3 .15計算	富永養爾・富永等・埜田豊三郎	横長	1 冊
352	自大正十三年四月至同十四年三月東側大井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正14. 2 .19計算	富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊
353	〔東側大井手床改築諸入費帳綴〕 2冊合綴	(大正14. 5 .29計算)		綴	1綴 (2冊)
353/1	○大正拾参年五月起東側大井手床改築諸入費帳 表紙に「富永養爾・同等・同表前大次郎」とあり,綴紐に括付文書あり	大正14. 5 .29計算	井手頭富永	横長	(1冊)
353/2	○大正拾参年五月起大井手床改築諸入費帳	大正13. 5 .起	井手頭富永	横半	(1冊)
354	〔平井手諸雑費取立帳外綴〕 354~359は重ねて2つ折りにしてあった,354は2冊合綴,丁間に括付文書4通(破損)あり	(大正 6. 3 . 9 計算)		綴	1綴 (2冊)
354/1	○自大正五年度平井手諸雑費取立帳	大正 6. 3 . 9 計算		横長	(1冊)
354/2	○平井手係段別取調帳	大正 5 年度		横長	(1冊)
355	大正六年度平井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正 7. 5 .26計算		横長	1 冊
356	大正七年度平井手諸雑費取立帳 綴紐に括付文書あり	大正 8. 2 .10計算		横長	1 冊
357	大正八年度自八年四月至九年三月平井手諸雑費取立支払帳 綴紐に括付文書あり	大正 9. 3 .14計算	富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊
358	大正九年四月ヨリ十年三月マテ平井手諸雑費取立帳	大正10. 3 .25計算	計算人富永養爾・表前大次郎・富永等	横長	1 冊
359	大正九年四月ヨリ拾壹年三月マテ平井手諸雑費取立支払帳 綴紐に括付文書あり	大正11. 2 . 8 計算	計算人富永養爾・表前大次郎・松本貞松	横長	1 冊
360	大正十一年四月ヨリ十二年マテ平井手諸雑費取立支払帳 綴紐に括付文書あり	大正12. 3 .18計算	富永養爾・表前大次郎・富永等	横長	1 冊
361	自大正十二年四月至同十三年三月平井手諸雑費取立帳 361~382は③とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括,361~363は重ねて2つ折り,ペン書のメモあり	大正13. 3 .15計算	計算人富永養爾・富永等・埜田豊三郎	横長	1 冊
362	自大正十三年四月至同十四年三月平井手諸雑費取立支払帳	大正14. 2 .19計算	富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊
363	自大正十四年四月至同十五年三月平井手諸雑費取立支払帳	大正15. 3 .16	富永養爾・同等・表前大次郎	横長	1 冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
364	熊野萩原水帳 罫紙使用		桶守人富永静雄 <sup>印</sup>	縦冊	1冊
365	田地破損修繕支払帳 綴紐に括付文書あり	明治27.	富永	横半	1冊
366	普請申請入用帖	明治24.	沖屋	横半	1冊
367	諸職人并二日雇記	明治27.	富永氏	横長	1冊
368	諸職人日雇帖 増田屋分 368～370は重ねて2つ折りにして紙紐で一括	明治29.	沖屋	横長	1冊
369	諸職人并日雇帳	明治29.	沖屋	横長	1冊
370	〔諸職人并日雇帳〕	明治29.		横長	1冊
371	諸職人并日雇帳 371と372は紙紐で一括	明治30.	沖屋	横長	1冊
372	諸職人并二日雇帳 増田屋分	明治30.	沖屋	横長	1冊
373	諸駄賃扣帳 増田屋分	明治30.	沖屋	横長	1冊
374	諸職人日雇帳	明治31. 1. 起	富永静雄	横長	1冊
375	諸職人日雇帳	明治32. 7. .	富永	横半	1冊
376	諸職人并二日雇控帖	明治32.	富永静雄	横長	1冊
377	諸職人并二日雇帖	明治33. 1. .	富永静雄	横長	1冊
378	仁助日雇帖	明治33.		横半	1冊
379	諸職人并二日雇帳	明治34.	富永静雄	横長	1冊
380	諸職人并二日雇帳	明治42.	富永	横半	1冊
381	諸職人日雇帳	大正 3. .		横半	1冊
382	職人日雇帳 裏表紙に「富永養爾記入」と墨書あり	大正 5. 8. 21	焼山村東富永	横半	1冊
383	〔日傭雇傭記入帳綴〕 7冊合綴, 383～406は④とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	(昭和10. 1. 1 ~ 昭和17. 12. 31)	昭和村富永	綴	1綴 (7冊)
383/1	○下男・下女・職人・日雇雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和16. 1. 1 ~ 昭和17. 12. 31	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/2	○職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和15. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/3	○諸職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和10. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/4	○職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和13. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/5	○諸職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和12. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/6	○諸職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和11. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
383/7	○諸職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和10. 1. 1	昭和村富永	縦冊	(1冊)
384	職人・日傭雇傭記入帳 原稿用紙使用, ペン書	昭和20. 1. 1	昭和村富永	縦冊	1冊
385	下作御年貢米別取立帳 綴紐欠	安政 6. 3. .	焼山村沖屋	横半	1冊
386	下作御年貢米取立帳 綴紐切れ	文久 3. 3. .	焼山村沖屋	横半	1冊
387	下作米取立帳 綴紐切れ, 裏表紙に「焼山邨沖屋」とあり	慶応 4. 4. .	沖屋	横半	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
388	下作米取立帳 綴紐欠	明治 2.5.	沖屋	横半	1 冊
389	下作米取立帳	明治 6.5.	富永氏	横半	1 冊
390	下作人別未進取立帳	明治 3.9.	沖屋	横半	1 冊
391	下作人別未 (進取立帳)	明治 8.6.	富永通範	横半	1 冊
392	小作米取立帖 綴紐破損	明治11.6.		横半	1 冊
393	明治廿二年小作取立帳	明治22.9.	沖屋	横半	1 冊
394	小作取立	明治23.	富永氏	横半	1 冊
395	小作取立帖	明治24.秋月	富永静雄	横半	1 冊
396	小作取立帳	明治25.秋月	富永静雄	横半	1 冊
397	神山小作帳	大正元年度	富永	横半	1 冊
398	小作取立帖	大正 5.	富永	横半	1 冊
399	小作取立帳	大正 6.10.	富永	横半	1 冊
400	大正七年度小作取立帳 第二巻	大正 8.3.吉	焼山村富永	横半	1 冊
401	小作取立帳 罫紙使用	大正 9.11.	富永	横半	1 冊
402	[小作帳]		(富永通範)	横半	1 冊
403	小作帳	明治14.4.吉	富永通範	横半	1 冊
404	小作帳	明治15.4.吉	富永通範	横半	1 冊
405	小作帳 表紙・裏表紙の文字かすれ	明治16.5.	(富永通範)	横半	1 冊
406	小作帳	明治17.	富永通(範)	横半	1 冊
407	小作帳 407~412は⑤-1とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治22.	富永静雄	横半	1 冊
408	小作帳	明治23.	富永静雄	横半	1 冊
409	小作帳	明治25.	富永静雄	横半	1 冊
410	小作帳	明治26.	富永静雄	横半	1 冊
411	小作帳	明治27.秋月	富永静雄	横半	1 冊
412	小作帳	明治28.10.	富永静雄	横半	1 冊
413	小作帳 413~417は⑤-2とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治30.秋月	富永静雄	横半	1 冊
414	小作帳 表紙裏に「諸紙商 請合製 広島市平田屋町永井幸兵衛」㊦あり	明治31.秋月	富永静雄	横半	1 冊
415	[小作帳] 表紙右下に「35年」と赤鉛筆書あり	(明治35)	富永静雄	横半	1 冊
416	小作帳 裏表紙裏に「諸紙商 請合製 広島市平田屋町永井幸兵衛」㊦あり	明治36.	富永静雄	横半	1 冊
417	小作帳	明治37.12.吉	富岡静雄	横半	1 冊
418	小作帳 418~423は⑤-3とマジック書した紙と一緒にまとめてあった	明治38.	富永静雄	横半	1 冊
419	小作帳	明治39.	富永静雄	横半	1 冊
420	小作帳	明治40.	富永静雄	横半	1 冊
421	小作帳 裏表紙が冊子からはずれた状態	明治41.12.吉	富永静雄	横半	1 冊
422	小作帳	明治42.	富永静雄	横半	1 冊
423	小作帳 裏表紙が冊子からはずれた状態	大正 2.秋月	富永氏	横半	1 冊
424	小作帳	大正 9.10.吉	富永	横半	1 冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
425	肥料購入登録台帳 写 425～431は⑤-4とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括,表紙に「指定販売区域昭和村一円」と墨書あり,謄写版で印刷した用紙にペン書	昭和22.6.30	富永養爾	縦冊	1冊
426	正金貸帳 綴紐欠	嘉永4.正.	沖屋雄助	横半	1冊
427	正金貸帳 表紙に「明治9」と鉛筆書あり	明治9.正.	沖屋雄助	横半	1冊
428	(米)金貸帳 表紙・裏表紙文字かすれ	明治12.	(富永)郁太郎	横半	1冊
429	米金貸帳 表紙文字かすれ	明治13.2.	富永通範	横半	1冊
430	米金貸帳	明治14.1.吉	富永通範	横半	1冊
431	米金貸(帳)	明治18.		横半	1冊
432	米金貸帳 432～436は紙紐で一括	明治24.	富永静雄	横半	1冊
433	金穀貸附帳	明治24.	富永静雄	横半	1冊
434	[明治廿四年米貸帖外綴] 2冊合綴	明治24.1.	沖屋	綴	1綴 (2冊)
434/1	○明治廿四年米貸帖	明治24.1.	沖屋	横半	(1冊)
434/2	○貸附米収納帳	明治24.穉月	東富永	横半	(1冊)
435	金穀貸付帳	明治25.1.	富永静雄	横半	1冊
436	金穀貸付帳 436～446は⑥-1とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治26.	富永静雄	横半	1冊
437	金穀貸附帳 裏表紙に「富永姓」とあり	明治26.	富永静雄	横半	1冊
438	金穀貸附帳 表紙裏に「諸紙商 請合製 広島市平田屋町永井幸兵衛」㊦あり	明治27.	富永静雄	横半	1冊
439	金穀貸付帖	明治28.	富永静雄	横半	1冊
440	金穀貸附帖	明治29.	富永静雄	横半	1冊
441	金穀貸附帳 441と442は紙紐で一括,裏表紙欠	明治30年度	東富永	横半	1冊
442	金穀貸附帳	明治30.		横半	1冊
443	金穀貸附帳	明治31.	富永静雄	横半	1冊
444	金穀貸附帳	明治33.1.6	富永静雄	横半	1冊
445	金銭貸附帖 445と446は紙紐で一括,冊子の途中部分破損欠	明治35.2.	富永静雄	横半	1冊
446	金銭貸附帳	明治35.2.	富永静雄	横半	1冊
447	金銭貸附帳	明治37.2.	富永静雄	横半	1冊
448	金銭貸附帳	明治38.3.	富永静雄	横半	1冊
449	金穀貸附帖	大正元.8.	東富永	横半	1冊
450	米請取帖 表紙下部・文書左部破損欠	明治3.8.	沖屋雄介通恭・同才一郎通範・同雅之介通(休)	横半	1冊
451	御蔵入御年貢米下作人別帖	明治3.9.	沖屋	横半	1冊
452	貸附米受取帳・未進米受取帳 表紙右下に「式号」とあり	明治19年度	富永静雄	横半	1冊
453	貸附米請取帳 五冊之内第五 453～459は⑥-2とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治20.10.	東富永店	横半	1冊
454	質物台帳	明治12.6.		横半	1冊
455	質物台帳	明治14.6.	富永通範	横半	1冊
456	質物台帳 紙数百八拾枚 綴紐切れ	明治17.		横半	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
457	質物台帳 紙数百八拾葉	明治19.10.5	安芸郡焼山村式百五番邸富永静雄	横半	1冊
458	質屋台帳 紙数百八拾葉	明治21.2~	安芸郡焼山村式百五番邸富永静雄	横半	1冊
459	質物台帳 (紙数百八拾葉) 綴紐切れ	(明治26.5.)	安芸郡焼山村富永(静雄)	横半	1冊
460	古手売捌帳 460~488は⑦とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治17.	富永静雄	横長	1冊
461	流質売払帳 461と462は紙紐で一括,丁間に2冊横長の帳面(「質通慶応元年改メ」外)あり	明治19.10.5~	焼山村富永静雄	横半	1冊
462	流質物売払帳	明治19.10.	安芸郡焼山村式百五番地富永静雄	横半	1冊
463	流質物品目録 扣へ	明治19.9.17	焼山村富永静雄	横長	1冊
464	流質物古手覚日記	明治18.5.15	富永静雄	横長	1冊
465	受質記録	明治17.	富永静雄	横長	1冊
466	古手売払帳	明治17.	富永静雄	横半	1冊
467	地所書入証 467と468は2冊重ねて2つ折りにしてあった			縦冊	1冊
468	地処書入之証			縦冊	1冊
469	質屋台帳御検印願	明治19.1.18	安芸郡焼山村富永静雄④ 瀬戸分署長警部補久野 太郎殿	縦紙	1通
470	質屋営業免許鑑札下附願	明治19.9.	広島県安芸国安芸郡焼山村平民富永唯吉・広島組第六部頭取青木清次郎・焼山戸長富永正男 広島警察署長警部四本研一殿	縦紙	1通
471	質屋営業免許鑑札下附御願	明治19.9.	広島県安芸国安芸郡焼山村平民富永唯吉・広島組第六部頭取青木清次郎・焼山戸長富永正男代理筆生藤井寿四郎 広島警察署長警部四本研一殿	縦紙	1通
472	〔質屋営業免許鑑札下附御願下書〕 2通重ねて2つ折り		(広島県安芸国安芸郡焼山村平民富永唯吉)	括	1括 (2通)
473	〔質屋廃業御届下書〕 2通重ねて2つ折り		広島県安芸国安芸郡焼山村式百五番邸居住富永静雄	括	1括 (2通)
474	前倉ヨリ出米扣 裏表紙に「前倉へ入米扣帖 富永静雄 明治十八年」と墨書あり	明治18.	富永氏	横半	1冊
475	矢野村倉庫江米送帖 綴紐に括付文書2通あり	明治29.3.	富永姓	横長	1冊
476	米出入覚帳	明治31.11.	沖屋	横半	1冊
477	出入帳	明治39.7.	富永静雄	横半	1冊
478	米出入覚帳	明治34.11.	沖屋	横半	1冊
479	米穀出入帳	(明治29.)秋.	沖屋	横半	1冊
480	金銭出入帳 罫紙使用,表紙に「表紙ヲ除キ総紙数参拾五枚」と朱書あり	明治31.7.1	富永静雄	縦冊	1冊
481	金銭出入簿 罫紙使用,表紙に「表紙ヲ除キ総紙数八拾枚」と朱書あり	明治35.2.	富永静雄	縦冊	1冊
482	金銭出入簿 表紙に「表紙ヲ除キ総紙数六拾枚」と朱書あり	明治41.1.	富永静雄	縦冊	1冊
483	米出入帳	大正5.11.		縦冊	1冊
484	米売覚帳	明治27.	富永	横長	1冊
485	米売帳	明治29.	沖屋	横長	1冊

番号	表題	年代	作成	形態	数量
486	米売払并二駄賃帳 綴紐に括付文書3通あり	明治32.12.	富永静雄	横長	1冊
487	米売帳	明治34.	富永静雄	横長	1冊
488	証書控帳 綴紐に括付文書2通あり	明治21.	富永静雄	横半	1冊
489	証書控帳 489～517は⑧とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	明治20.1.	富永静雄	横半	1冊
490	日々入用長		富永	横半	1冊
491	万覚帳 「十九年 半ようをばえ 十月十九日〆富永静雄」(横半)を冊子に挿入	明治7.1.	冲屋	横半	1冊
492	万覚帳	大正5.2.	山田店 ラキノ内東富永様	横半	1冊
493	万控帳	大正5.11.	竹屋町富永	横半	1冊
494	金六銭納覚帳	(明治)30.	冲屋	横長	1冊
495	先たく帳	大正5.8.吉	美代子	横半	1冊
496	帳簿引合并二帳簿実物引合計算 表紙に「五冊ノ外第壹号ノ七冊之内」と墨書あり	明治20.12.調製	富永静雄	横半	1冊
497	諸般記帳	大正9.1.13	富永家執事	横半	1冊
498	実験色染法 裏表紙に「後日染粉御買入之時八広島八リマヤ町 印森本為八ニテ」と墨書あり		西京仏光寺麩屋町友久	横半	1冊
499	御通 499～502は紙紐で一括、帳面の最初の頁に「参銭収入印紙」貼付、印刷した帳簿用紙使用	大正8.2.1	増野店(安芸郡焼山村煙草・雑貨商増野商店) 東側富永様	横半	1冊
500	御通	.1.	東富永様	横半	1冊
501	酒醤油御通 帳面の最初の頁に「壹銭証券印紙」貼付	明治24.2.15	西富永(安芸郡焼山村式百四番邸富永酒店 <sup>®</sup> ) 富永様	横半	1冊
502	通帳 印刷した帳簿用紙使用	大正8.1.～	山田店 東富長様	横半	1冊
503	現金酒御通 503～505は紙紐で一括	明治37.3.起	(富永)酒店 東富永様	横半	1冊
504	{酒醤油御通}			横半	1冊
505	御通	大正6.10.起	植野酒店 東富永氏	横半	1冊
506	呉服太物御通 綴紐に括付文書2通あり	明治24.3.吉	広島市平田屋町安村万助 焼山村御本家富永様	横半	1冊
507	呉服・太物通 表紙に「四四三四号」と朱書あり、綴紐に括付文書1通あり	明治30.	堺町壱丁目寺田屋 焼山富永静雄様	横半	1冊
508	覚帳	大正5.	山田商店	横半	1冊
509	引合帳	大正7.1.	山中店 東富永様	横半	1冊
510	引合帳	大正8.正.吉	山中商店 東富永様	横半	1冊
511	石灰覚長	明治27.5.	東富永	横半	1冊
512	小作帳	明治41.12.吉	富永静雄	横半	1冊
513	日記帖	明治22.7.上旬		横半	1冊
514	父忠左衛門相果申候刻香典帖	明和3.12.9		横長	1冊
515	{老母相果被申候刻報謝香典請払帖 外綴} 3冊合綴、515と516は重ねて2つ折りにしてあった	(明和3.12.9～文化2.9.18)		綴	1綴 (3冊)
515/1	○老母相果被申候刻報謝香典請払帖	安永2.6.12		横長	(1冊)
515/2	○父忠左衛門相果被申候ほうしや帖	明和3.12.9		横長	(1冊)
515/3	○万兵衛は、病死之刻報謝香典帖	文化2.9.18		横長	(1冊)
516	先勇助(万兵衛事)父親(後忠左衛門事)相果申候刻報謝香典請払帳	享和3.6.21		横長	1冊

番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
517	万兵衛母親病死之刻報謝香典帳	文化3.5.21		横長	1冊
518	万兵衛妻相果申刻香典報謝帳 518~538は㊟とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括	文化14.5.29		横長	1冊
519	雄介娘お久美病死之節報謝香典帖	天保2.6.16	おきや	横長	1冊
520	雄介父(万兵衛事)病死之時報謝香典帖	天保3.8.25	沖屋雄介	横長	1冊
521	亡母病氣中日ノ記	弘化3.閏5.	沖屋才一郎	横長	1冊
522	勇助 菊太郎病死之刻報謝香典帖	天保9.4.20	沖屋	横長	1冊
523	妻病死之節報謝香典帳 綴紐に括付文書1通あり	弘化3.閏5.9	沖屋雄助	横長	1冊
524	沖屋内室葬礼時米銀出入り算用帳 524~527は重ねて2つ折りにしてあった	弘化3.閏5.10	帳場沖田屋十助・平垣内禎次	横長	1冊
525	沖屋葬式惣算用帳	弘化3.閏5.	帳場	横長	1冊
526	妻病死之節米銀出入諸入用帳	弘化3.閏5.9	沖屋雄助通恭	横長	1冊
527	沖田屋をかよ様ノ金預り		辰次郎	横半	1冊
528	忌中御見回到来記	弘化3.閏5.	沖屋才一郎	横半	1冊
529	忌中御見舞到来記	嘉永5.9.	沖屋	横半	1冊
530	お久濃病中御見舞到来記	嘉永5.3.	沖	横半	1冊
531	〔才一郎妻病死之節報謝香典帳外綴〕(嘉永5.9.6) 1冊1綴合綴,531と532は重ねて2つ折りにしてあった			綴	1綴 (1冊, 1綴)
531/1	○才一郎妻病死之節報謝香典帳	嘉永5.9.6	沖屋	横長	(1冊)
531/2	○〔先祖人之忌日年回誌綴〕			綴	(1綴)
532	才一郎妻病死之刻諸入用帖	嘉永5.9.6	沖屋	横長	1冊
533	三女娘いく病死之節報謝香典帖	安政6.10.28	沖屋才一郎	横長	1冊
534	四女娘智恵病死之節報謝香典帖	文久3.正.30	沖屋才一郎	横長	1冊
535	五女娘智恵病死之刻報謝香典帖 535と536は重ねて2つ折りにしてあった	慶応3.9.24	沖屋才一郎	横長	1冊
536	五女智恵葬式仕上法事入用帖 綴紐に括付文書あり	慶応3.9.25	沖屋才一郎	横半	1冊
537	〔母親病死之際報謝香典帳外綴〕 1綴5冊2通合綴	(文久元~明治21)		綴	1綴 (1綴, 5冊,2 通)
537/1	○〔雄介実母等先祖年忌覚書綴〕 3通合綴,そのうち1通は書状 (極月14日)の反古紙を使用	(文久元・明治8・明 治11)		綴	(1綴)
537/2	○母親病死之際報謝香典帳 綴紐に括付文書あり	明治17.5.14	富永静夫	横長	(1冊)
537/3	○長男郁太郎病死之節報謝香典簿 綴紐に括付文書あり	明治12.9.6	富永通範	横長	(1冊)
537/4	○郁太郎病死之節入用帳	明治12.9.6	富永通範	横長	(1冊)
537/5	○郁太郎病歿二付見舞到来記	明治12.9.7	富永	横半	(1冊)
537/6	○郁太郎三十五日法事録配り(名簿)			折紙	(1通)
537/7	○平岡喜代三郎書翰(幾太郎様鎮台 病院長尾佐内様方診察一件) 包入,綴の紙縫に括り付け,包に「平岡喜代太郎 富永 親方様貴下」・「九月四日午前第十時出ス」とあり,幾太 郎書翰(父上様宛・折紙)1通同封(奥部分に「右明治 十二年九月四日広島二而病中相認め差附又書面ナリ是 末期ノ書面臨終ヨリ三日前二認め」とあり	明治12.9.4	広島区四丁目医師杉岡文碩殿 掛り座敷之留守平岡喜代三郎 富永親方様	縦紙	(1通)
537/8	○〔見舞覚・金入用覚〕	明治21.1.13		横長	(1冊)
538	祖父雄助病死之節報謝香典帳	明治18.10.18	富永静雄	横長	1冊



番号	表 題	年 代	作 成	形態	数量
539	〔土地買入帳〕	(明治44~昭和20)		横半	1冊
540	〔小作帳〕	(明治16~19)	富永静雄	横半	1冊
541	〔小作帳〕 表紙裏に「諸紙商 請合製 広島市平田屋町永井幸兵衛」㊦あり	(明治23~27)		横半	1冊
542	〔金銭貸附帳〕	(明治34~35)		横半	1冊
543	〔小作帳〕	(明治36~大正4)		横半	1冊
544	金銭出入帳 544~565は「不」とマジック書した紙と一緒に紙紐で一括,表紙に「此帖表紙ヲ除キ総紙数拾五枚」と朱書あり,罫紙使用	明治33.10.	富永静雄	縦冊	1冊
545	金銭出納 五冊之内第一 545~550は紙紐で一括	明治20.10.	東富永	横半	1冊
546	金銭出納	明治21.3~	東富永	横半	1冊
547	金銭判取帳	明治21.5.	富永静雄	横半	1冊
548	出納帳	明治23.1.10	富永静雄	横半	1冊
549	金出納帳	明治23.10.	富永静雄	横半	1冊
550	金収納控帳	明治41.8.	富永	横半	1冊
551	現金酒御通 帳面の最初の頁に1銭印紙貼付	明治25.2.1	焼山村富永酒店 東富永様	横半	1冊
552	〔金銭出納帳〕	(明治6.2~)	沖屋雅之助	横半	1冊
553	雄介病死二付見舞扣	明治18.10.18	富永静雄	横半	1冊
554	米出駄賃支払帳 綴紐に括付文書あり	明治30.7.	富永静雄	横長	1冊
555	明治廿年地租地方税上納控帳	明治20.	富永静雄	横長	1冊
556	流質物品目録		富永静雄	横長	1冊
557	下男下女給料渡帳	明治40.	沖屋	横半	1冊
558	米御通	明治20.	富永静雄 沖本好助様	横長	1冊
559	米穀出納帳 罫紙使用,綴紐切れ	大正6.10.吉	富永氏	縦冊	1冊
560	書籍目録 補修予定(平成13年度)のため別置	慶応3.6.改	焼山村沖屋	横半	1冊
561	〔母親死去之刻報謝并二御香料扣帳(天保10.4.25)外綴〕 2冊1通合綴,561と562は重ねて2つ折りにしてあった			綴	1綴 (2冊, 1通)
561/1	○母親死去之刻報謝并二御香料扣帳	天保10.4.25	焼山村沖屋雄助	横長	(1冊)
561/2	○母病死二付日記	天保10.4.25	雄介	横半	(1冊)
561/3	○〔金入用覚〕			折紙	(1通)
562	米穀出(納帳)	明治28.10.	沖屋	横半	1冊
563	父病氣之時入用算用帖	天保3.8.25	おきや雄介	横長	1冊
564	たえ覚長	明治42.		横半	1冊
565	用文章 裏表紙に「平垣内蔵本」と墨書あり	明治2.極.		縦冊	1冊